

高松市公共施設のあり方等に関する意識調査結果報告書

高松市財政局 財産経営課

～ 目 次 ～

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	1
6	回収状況	1
II	調査の結果	
1	回答者の属性	
(1)	性別	2
(2)	年齢階層別	2
(3)	職業別	3
(4)	同居している子供の有無別	3
(5)	居住地区別	4
(6)	居住年数別	4
2	利用状況と施設運営費等に関する意識	
(1)	過去1年間の施設利用状況	5
(2)	運営費に関する意識	7
(3)	利用料金に関する意識	7
(4)	将来の整備希望施設	8
(5)	総量削減に関する意識	9
(6)	施設統廃合や複合化に関する意識	10
(7)	施設運営経費削減に関する意識	11
(8)	市民参加手法に関する意識	12
III	自由意見	12
IV	資料	
1	属性別の施設利用状況	14
2	施設利用者状況と将来の整備希望施設	16
3	年代別削減施設への考え方	17

I 調査の概要

1 調査の目的

本市の公共施設はその多くが、高度成長期からバブル期にかけて整備されており、今後、急速に老朽化し、建て替え等が一時期に集中することが予想されております。それらにかかる経費を試算したところ、今ある公共施設を全て現状のまま維持していくことは困難な状況と分かりました。

今回のアンケート調査は、こうした状況において本市の保有する公共施設(いわゆるハコモノ)のあり方等を検討する上で、利用状況や公共施設のあり方等に関する意識調査を目的として実施したものです。

2 調査の対象者

平成27年7月1日現在の住民基本台帳から、満18歳以上の市民2,000人を無作為抽出しました。

3 調査の方法

選択肢の中から、自分の考えに最も近いと思われる回答を選択いただきました。また、末尾の記載欄に、自由に意見を記入いただきました。

4 調査期間

平成27年8月3日(月)～9月7日(月)

5 配布・回収方法

郵送により配布・回収しました。

6 回収状況

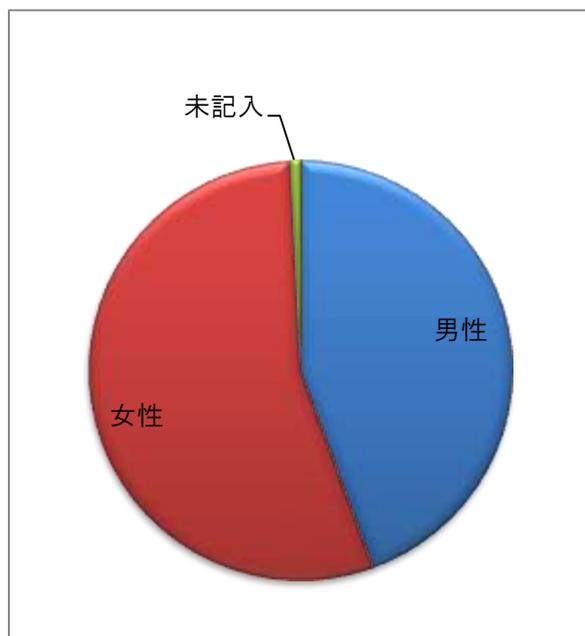
回収数 788 回収率 39.4% (締切り後の回収分も含みます。)

II 調査の結果

1 回答者の属性

(1) 性別

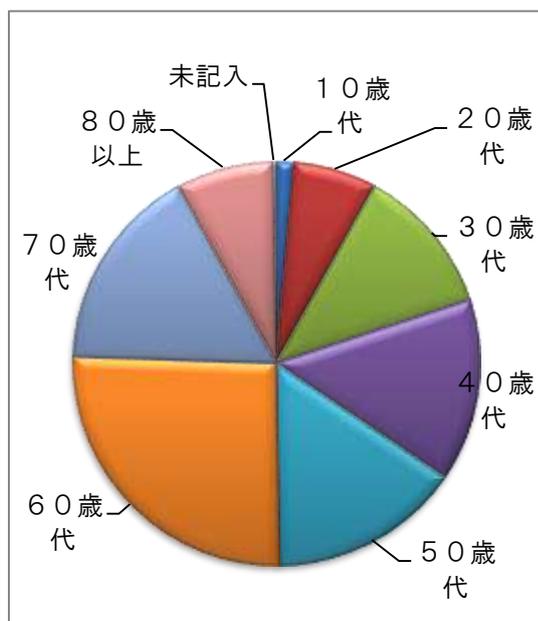
あなたの性別を教えてください。 <1つ選択>



項目	回答数	割合
(1)男性	350	44%
(2)女性	432	55%
未記入	6	1%
合計	788	-

男性が44%、女性が55%で、女性の方が多くなっています。

(2) 年齢階層別

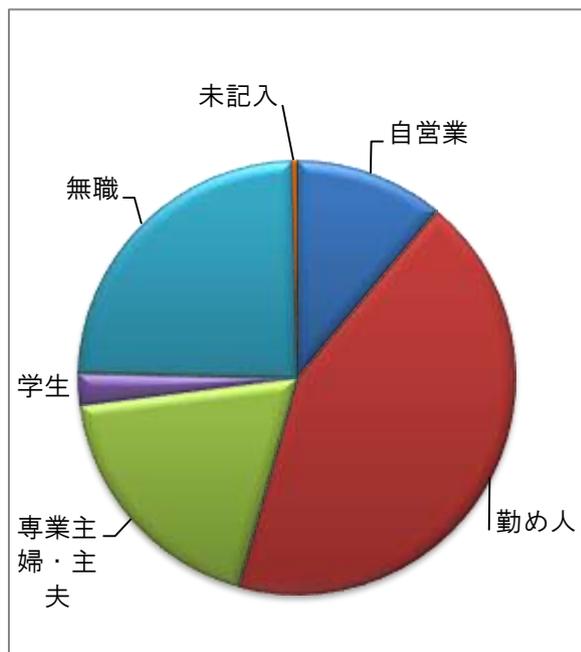


項目	回答数	割合
(1)10歳代	11	1%
(2)20歳代	52	7%
(3)30歳代	94	12%
(4)40歳代	115	14%
(5)50歳代	120	15%
(6)60歳代	203	26%
(7)70歳代	130	16%
(8)80歳以上	61	8%
未記入	2	1%
合計	788	-

60歳代が26%と最も多く、以下、70歳代、50歳代、40歳代、30歳代、80歳以上、20歳代、10歳代となっています。

(3) 職業別

あなたの職業を教えてください。＜1つ選択＞

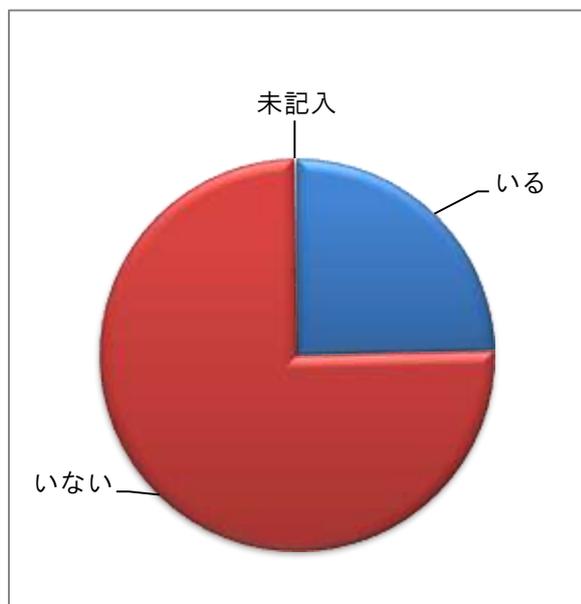


項目	回答数	割合
(1) 自営業	87	11%
(2) 勤め人	341	43%
(3) 専業主婦・主夫	147	19%
(4) 学生	19	2%
(5) 無職	191	24%
未記入	3	1%
合計	788	-

勤め人、自営業が全体の54%を占め、無職24%、主婦・主夫19%、学生2%となっています。

(4) 同居している子供の有無別

同居している15歳（中学生）以下のお子様はいらっしゃいますか。＜1つ選択＞



項目	回答数	割合
(1) いる	194	24%
(2) いない	592	75%
未記入	2	1%
合計	788	-

15歳（中学生）以下のお子様がいる世帯が24%、いない世帯が75%となっています。

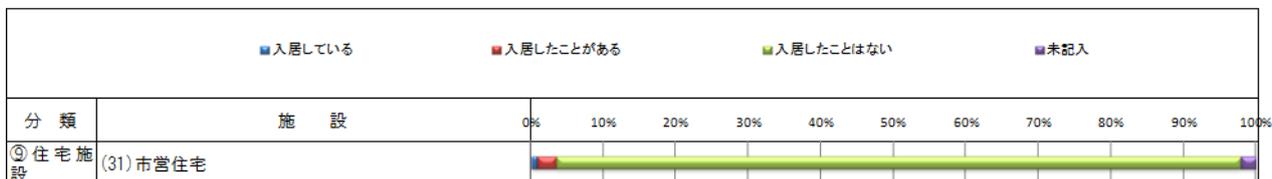
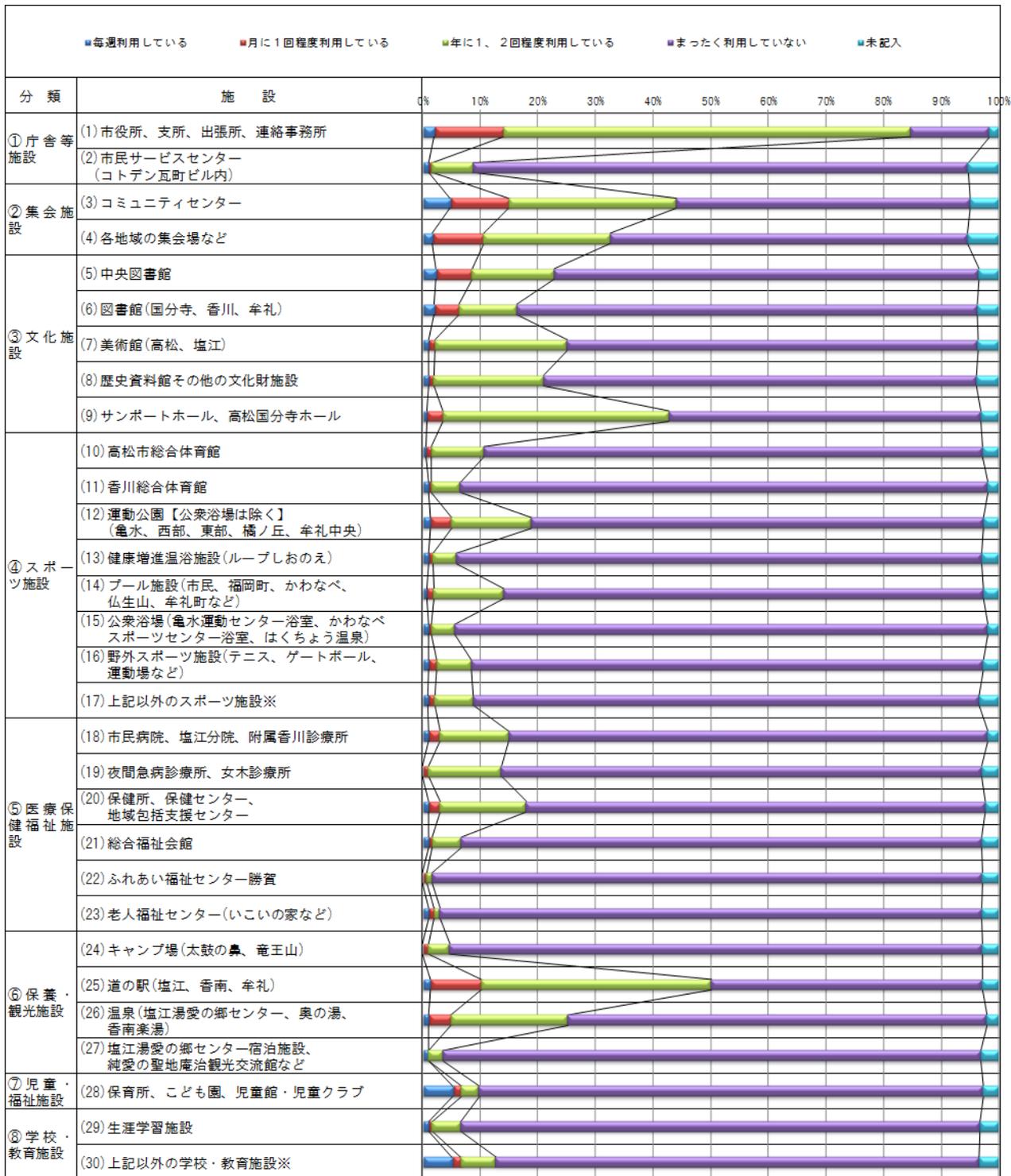
2 利用状況と施設運営費等に関する意識

(1) 過去1年間の施設利用状況

あなたは、**過去1年間**に高松市の公共施設をどのくらい利用しましたか。

以下の各施設について、あなたの利用状況に最も近いものを1つ選び○印をつけてください。

(28)、(30)については、あなたの世帯としての利用状況を選んでください。)

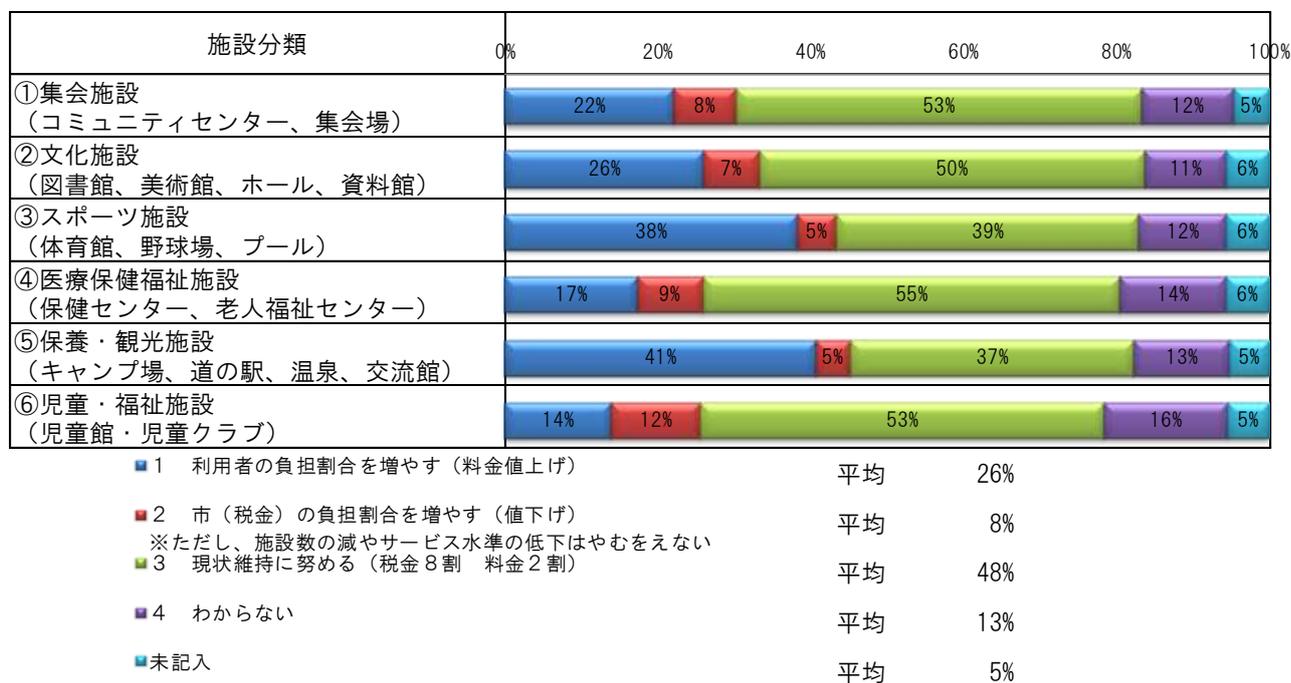


分類	施設	合計	毎週利用している		月に1回程度利用している		年に1、2回程度利用している		まったく利用していない		未記入	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①庁舎等施設	(1)市役所、支所、出張所、連絡事務所	788	20	2%	94	12%	554	70%	107	14%	13	2%
	(2)市民サービスセンター (コトデン瓦町ビル内)	788	2	1%	5	1%	57	7%	681	86%	43	5%
②集会施設	(3)コミュニティセンター	788	38	5%	81	10%	231	29%	404	51%	34	5%
	(4)各地域の集会場など	788	13	2%	70	9%	174	22%	488	62%	43	5%
③文化施設	(5)中央図書館	788	18	2%	50	6%	113	14%	579	74%	28	4%
	(6)図書館(国分寺、香川、牟礼)	788	11	2%	34	4%	80	10%	633	80%	30	4%
	(7)美術館(高松、塩江)	788	1	1%	9	1%	186	23%	563	71%	29	4%
	(8)歴史資料館その他の文化財施設	788	1	1%	7	1%	150	19%	599	75%	31	4%
	(9)サンポートホール、高松国分寺ホール	788	5	1%	23	3%	309	39%	426	54%	25	3%
④スポーツ施設	(10)高松市総合体育館	788	4	1%	8	1%	77	9%	677	86%	22	3%
	(11)香川総合体育館	788	3	1%	4	1%	43	5%	716	91%	22	2%
	(12)運動公園【公衆浴場は除く】 (亀水、西部、東部、橋ノ丘、牟礼中央)	788	10	1%	29	4%	109	14%	619	78%	21	3%
	(13)健康増進温浴施設(ループしおのえ)	788	3	1%	6	1%	32	4%	725	91%	22	3%
	(14)プール施設(市民、福岡町、かわなべ、 仏生山、牟礼町など)	788	5	1%	10	1%	96	12%	656	83%	21	3%
	(15)公衆浴場(亀水運動センター浴室、かわなべ スポーツセンター浴室、はくちょう温泉)	788	3	1%	4	1%	29	4%	731	92%	21	2%
	(16)野外スポーツ施設(テニス、ゲートボール、 運動場など)	788	8	1%	11	1%	48	6%	699	89%	22	3%
(17)上記以外のスポーツ施設※	788	7	1%	9	1%	53	7%	692	88%	27	3%	
⑤医療保健福祉施設	(18)市民病院、塩江分院、附属香川診療所	788	3	1%	17	2%	94	12%	655	83%	19	2%
	(19)夜間急病診療所、女木診療所	788	0	0%	3	1%	99	13%	663	83%	23	3%
	(20)保健所、保健センター、 地域包括支援センター	788	3	1%	15	2%	122	15%	629	80%	19	2%
	(21)総合福祉会館	788	3	1%	5	1%	40	5%	719	90%	21	3%
	(22)ふれあい福祉センター勝賀	788	0	0%	5	1%	8	1%	752	95%	23	3%
	(23)老人福祉センター(いこいの家など)	788	2	1%	2	1%	5	1%	756	94%	23	3%
⑥保養・観光施設	(24)キャンプ場(太鼓の鼻、竜王山)	788	0	0%	2	1%	29	4%	734	92%	23	3%
	(25)道の駅(塩江、香南、牟礼)	788	10	1%	70	9%	315	40%	370	47%	23	3%
	(26)温泉(塩江湯愛の郷センター、奥の湯、 香南楽湯)	788	3	1%	31	4%	161	20%	576	73%	17	2%
	(27)塩江湯愛の郷センター宿泊施設、 純愛の聖地庵治観光交流館など	788	1	1%	0	0%	20	3%	742	93%	25	3%
⑦児童・福祉施設	(28)保育所、こども園、児童館・児童クラブ	788	41	5%	12	2%	24	3%	689	87%	22	3%
⑧学校・教育施設	(29)生涯学習施設	788	1	1%	5	1%	44	5%	712	90%	26	3%
	(30)上記以外の学校・教育施設※	788	40	5%	12	2%	48	6%	661	84%	27	3%

分類	施設	合計	入居している		入居したことがある		入居したことはない		未記入	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
⑨住宅施設	(31)市営住宅	788	6	1%	21	3%	743	94%	18	2%

(2) 公共施設運営費等への意識

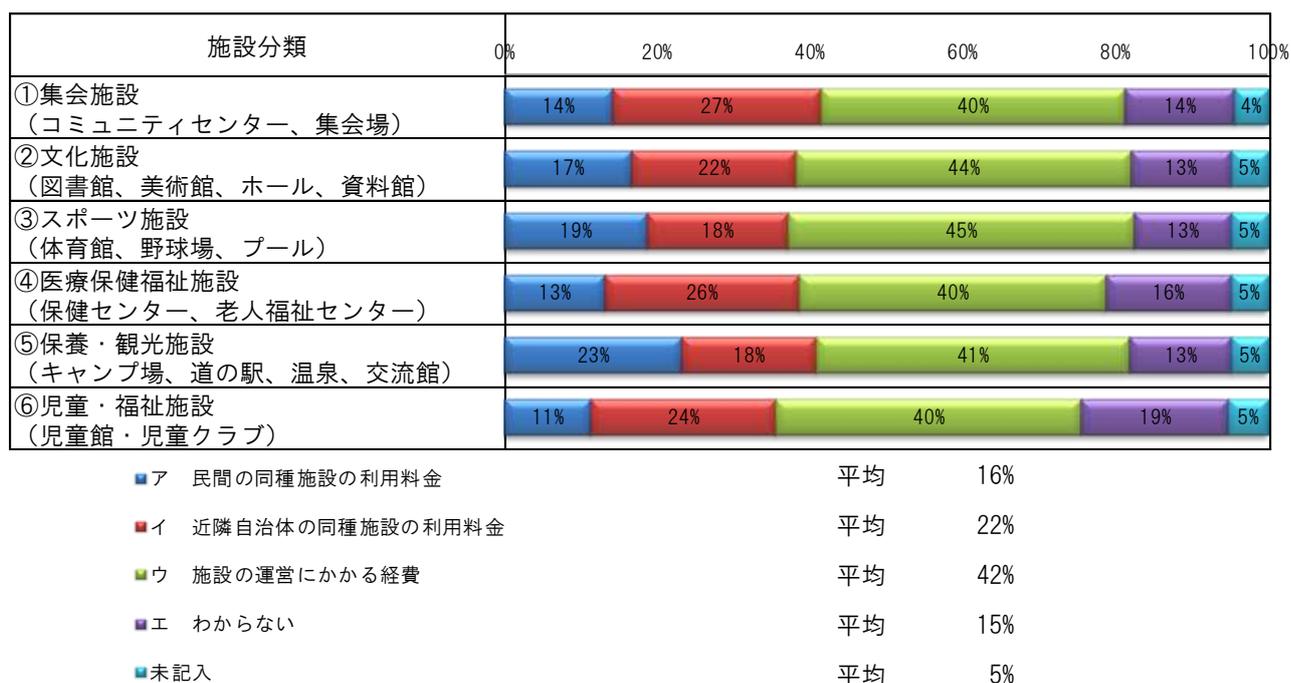
高松市の公共施設の運営費は、利用者の利用料金で2割強を、残りは税金等によりまかなっています。公共施設の経費はどのようにまかなうべきと思いますか。施設分類ごとに、あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。



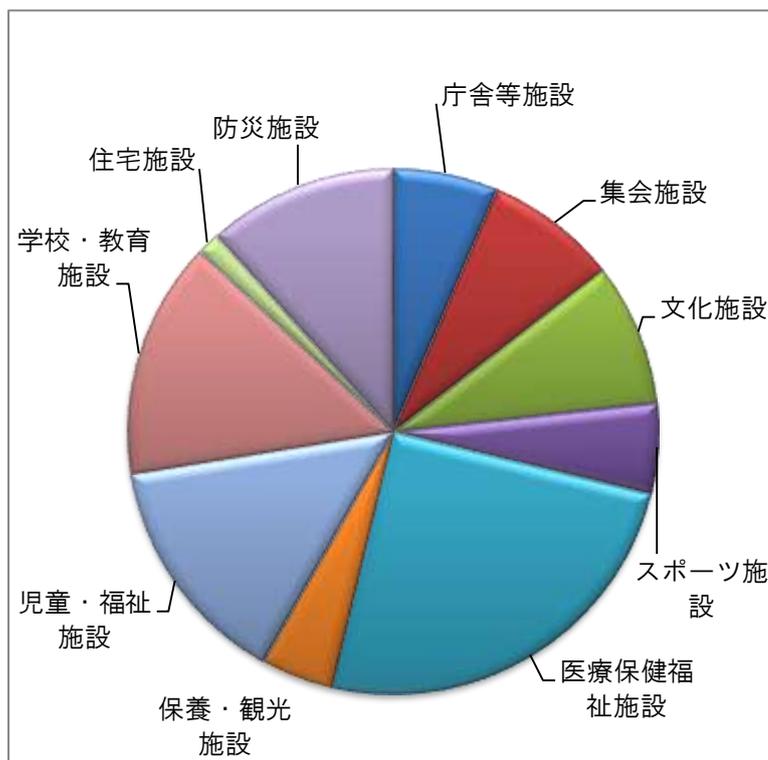
(3) 利用料金に関する意識

利用料金は、何を基準に決めるべきだと思いますか。

分類ごとに、あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。



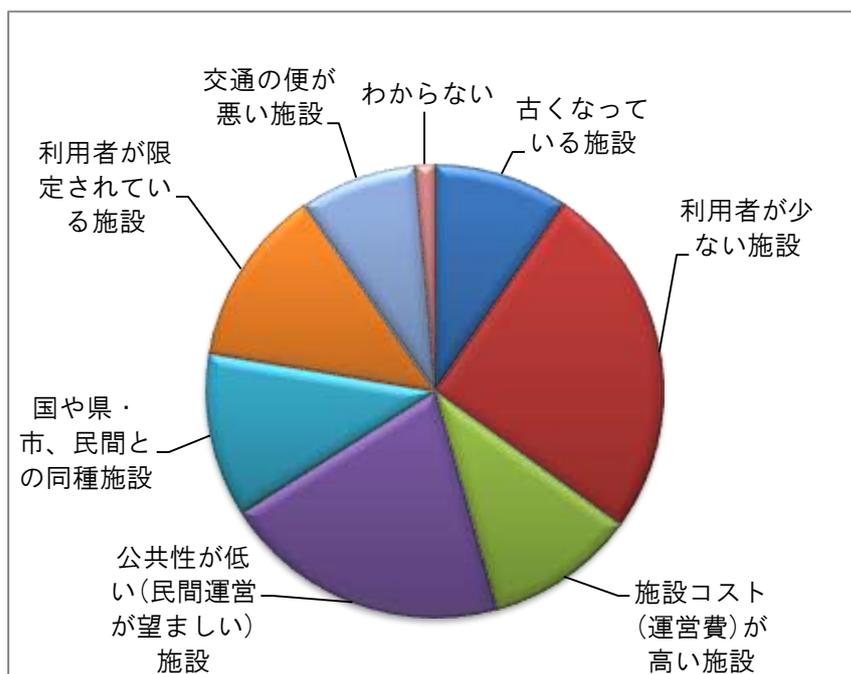
【問10】将来的に、どの分類の公共施設サービスを充実させるべきだと思いますか。
 充実させるべき分類について、3つまで選んでください。



		回答者数	788
分 類	主な施設	回答数	割合
① 庁舎等施設	本庁舎・支所・出張所・事務所	142	18%
② 集会施設	コミュニティセンター・集会場	180	23%
③ 文化施設	図書館・美術館・ホール・資料館	193	25%
④ スポーツ施設	体育館・野球場・プール	124	16%
⑤ 医療保健福祉施設	病院・診療所・保健センター・老人福祉センター	552	70%
⑥ 保養・観光施設	キャンプ場・道の駅・温泉・交流館	98	12%
⑦ 児童・福祉施設	保育所・こども園・児童館・児童クラブ	316	40%
⑧ 学校・教育施設	幼稚園・小学校・中学校・生涯学習施設	323	41%
⑨ 住宅施設	市営住宅	31	4%
⑩ 防災施設	防災センター、消防署	257	33%

※各分類ごとの回答割合は、3つまでの選択による回答を集計しているため、合計が100%を超えている。

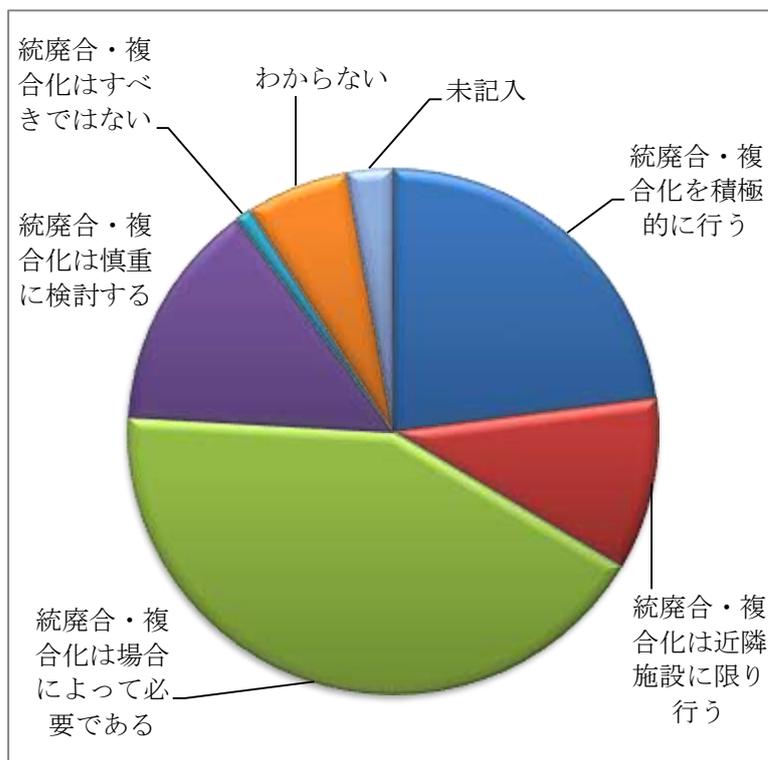
【問 1 1】施設の総量削減を実施するとしたら、どのような施設を削減すれば良いと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。



項 目	回答者数	788
	回答数	割合
(1)古くなっている施設	208	26%
(2)利用者が少ない施設	556	71%
(3)施設コスト(運営費)が高い施設	232	29%
(4)公共性が低い(民間運営が望ましい)施設	444	56%
(5)国や県・市、民間との同種施設	255	32%
(6)利用者が限定されている施設	276	35%
(7)交通の便が悪い施設	181	23%
(8)わからない	30	4%

※各項目ごとの回答割合は、3つまでの選択による回答を集計しているため、合計が100%を超えている。

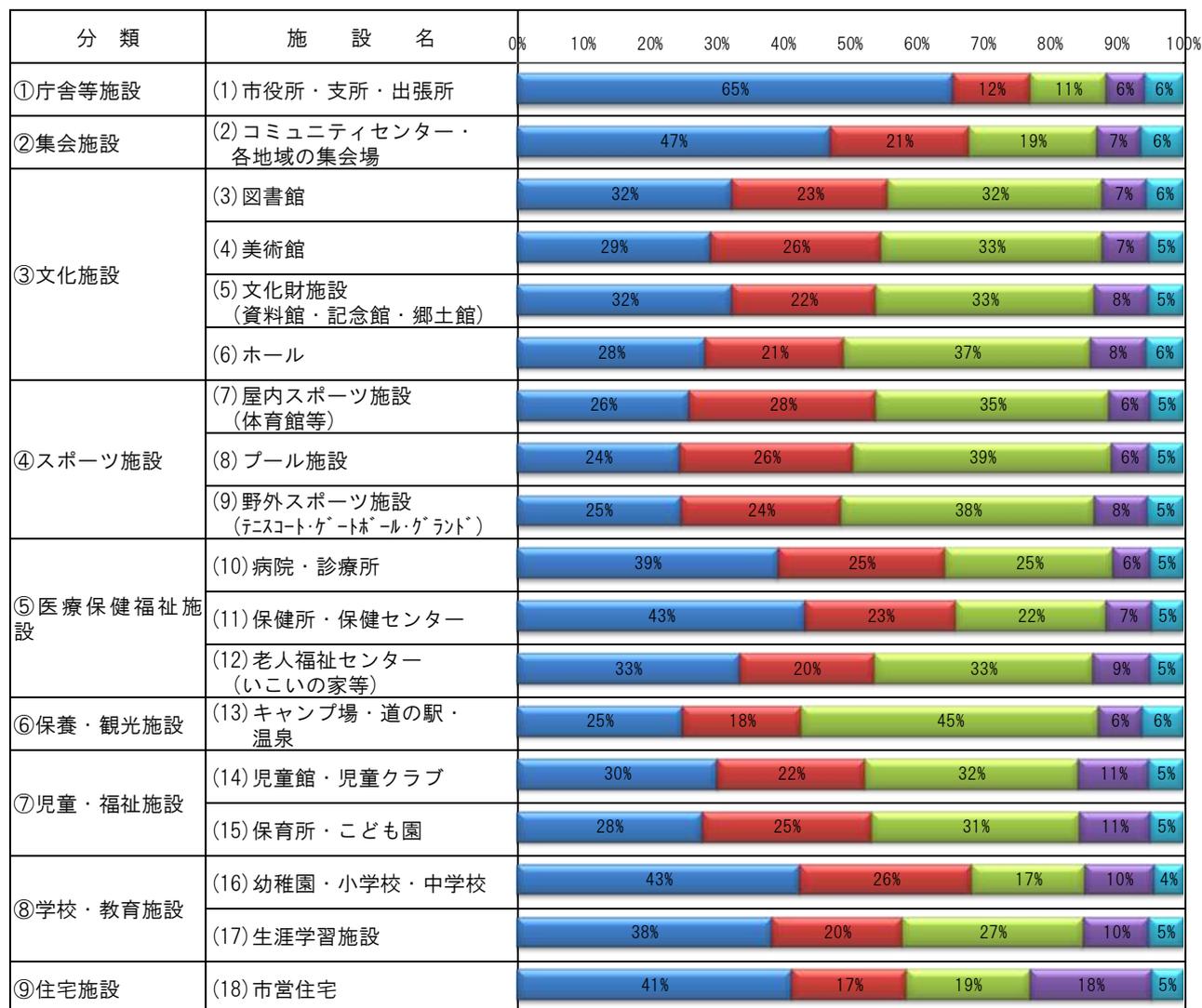
【問 1 2】 将来的に公共施設を減らしていくとしたら、同種施設の統廃合や施設の複合化が考えられます。施設の統廃合や複合化について、あなたはどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。



項 目	回答数	割合
(1) 統廃合・複合化を積極的に行う	180	23%
(2) 統廃合・複合化は近隣施設に限り行う	83	11%
(3) 統廃合・複合化は場合によって必要である	332	42%
(4) 統廃合・複合化は慎重に検討する	110	14%
(5) 統廃合・複合化はすべきではない	12	1%
(6) わからない	49	6%
未記入	22	3%
合計	788	-

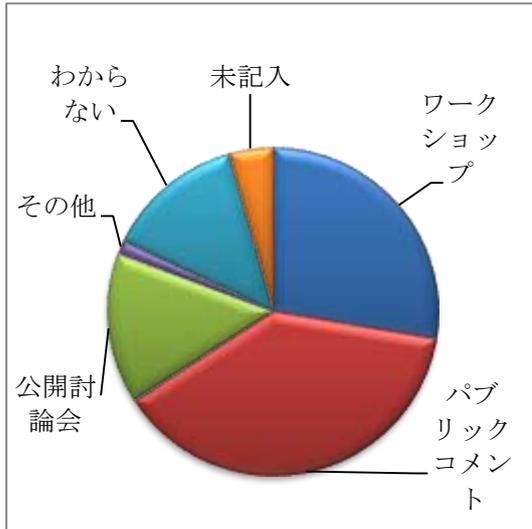
【問13】本市の今後の財政収支見込から考えると、高松市の公共施設の総量縮減は避けられない状況ですが、公共施設のあり方等を見直し、有効活用などによる適正配置に努め、施設に係る経費を削減する必要があります。

今後どのようにしていくべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。



- 1 財政状況に見合った施設数となるよう総量縮減を行う。(市民の負担をできるだけ増やさない。) 平均 35%
- 2 利用料金の値上げを行ない、可能な限りの施設を存続させる。(市民の負担増もやむをえない。) 平均 22%
- 3 民間活用等により、サービス水準は確保する。(公共サービスでなくても良い。) 平均 30%
- 4 わからない 平均 8%
- 未記入 平均 5%

【問14】 今後、施設のあり方等を検討していく上で、市民が参加する手法として、最も適しているものは何ですか。 あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。



項目	回答数	割合
(1)ワークショップ	218	28%
(2)パブリックコメント	301	38%
(3)公開討論会	117	15%
(4)その他	11	1%
(5)わからない	107	14%
未記入	34	4%
合計	788	-

(4)その他の意見

- ・ WEB投票
- ・ 住民投票
- ・ このようなアンケート
- ・ 広告（新聞の折り込み）
- ・ 市民の声ばかり気にしない。市民の声は選挙で反映すべき

【問15】 その他、今後の公共施設のあり方等について、御意見がございましたら、お書きください。

※279名の方から御意見をいただきました。代表的なものについて御紹介させていただきます。

- ・ 県施設とかなり重複しているのではないかと。連携調整すべき。長期ビジョンに立った上で施策を考えてもらいたい。全国の先進県・市からの情報入手し参考にすべき。代表的な都市 松江市・彦根市
- ・ 年齢のことを考えますと、今後公共施設を利用させていただく機会は増えていくと思います。免許証も既に返納しました。積極的に複合化された場合、車もないので遠くだと利用したくてもできません。何より近くにあるという事が一番利用しやすい条件だと思います。財政の事も大切ですが、利用する人の立場に立っていろいろ配慮していただければ、一番ありがたく思います。建物だけ、内容も立派だとしても、弱者にとって「絵に描いた・・・」だけにならないことを切に願っております。
- ・ 子供の教育に関わることは、大切な事なので、公費を減らすために削減すべきではないと思う。子育てしやすく、介護しやすい社会が必要。日本の将来は、この2点が重要な課題だと思うので。
- ・ 私の住んでいる地区は近年道路の整備など昔と比べ町の様子が一変し、住環境の変

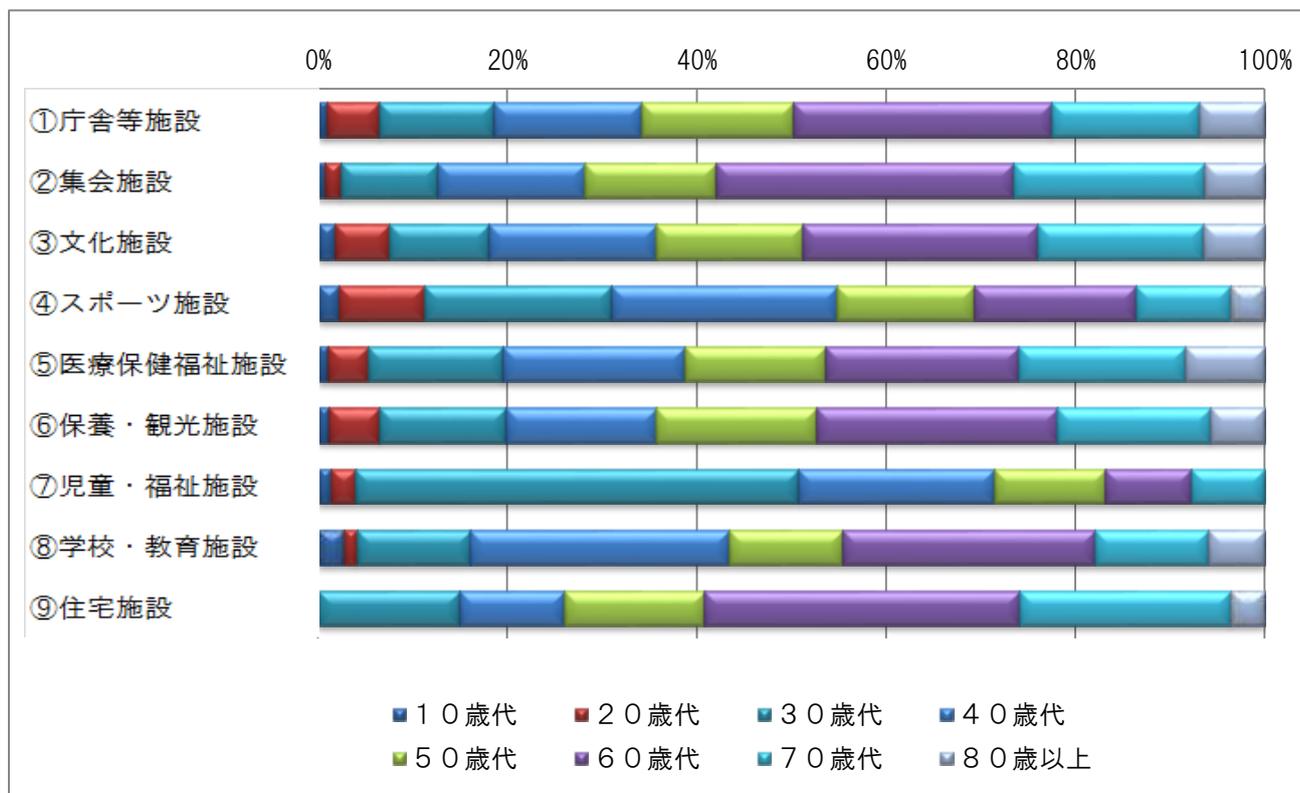
化で若者(特に子供)が減り高齢者の人口割合が極端に高く、市の中心部にありながらいわゆる限界集落になりつつあります。自治会館(町有)もありますが、その運営すらおぼつかない状況でいずれ近隣施設等も勘案した統廃合が必要になるかと思われます。以上は一例ですが、ぜひ地域の実情に即した合理的な公共施設のあり方の検討を進めて欲しいと思います。

- ・ バス、電車が利用できる便利なところに施設があると、利用しやすい
- ・ 公共施設の運営費は公費が8割、利用料金が2割と言う比率である事を初めて知りました。アンケートで知った公共施設もあった。子供たちにも周知し上手に活用しようと思います。ただ、中には民間に任せても良いと思うものもありますので、アンケートを参考にしてください。
- ・ 複合化が良いと思う。コミュニティセンターと集会所、学童保育や図書館、保健センターも同じ建物に入れる。集会所はもったいない。施設の運営費は利用する人の負担増も仕方がないと思う。多くの人に利用してもらうように工夫する事も大切である。
- ・ 合併等により同施設や同じような内容の施設が多くあり、多少利便性を欠いてもやむを得ない。質素節約も必要である。子供たちや若い人が利用する施設は少子化を考えると減少しない方が良く思う。若い人たちや転入してくる人達の施設は増やし人口増加につなげて欲しい。スポーツ施設は県と協同するなど広域で施設づくりを考えて欲しい。

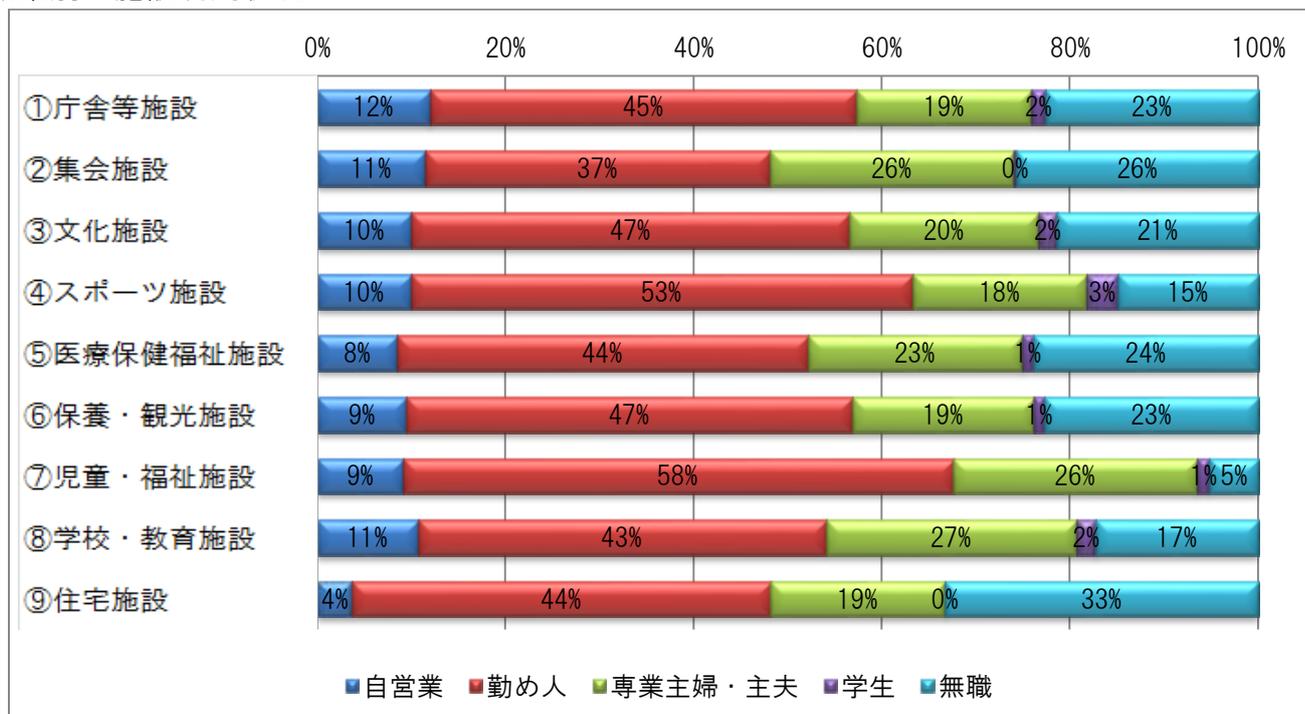
IV 資料

1 属性別の施設利用状況

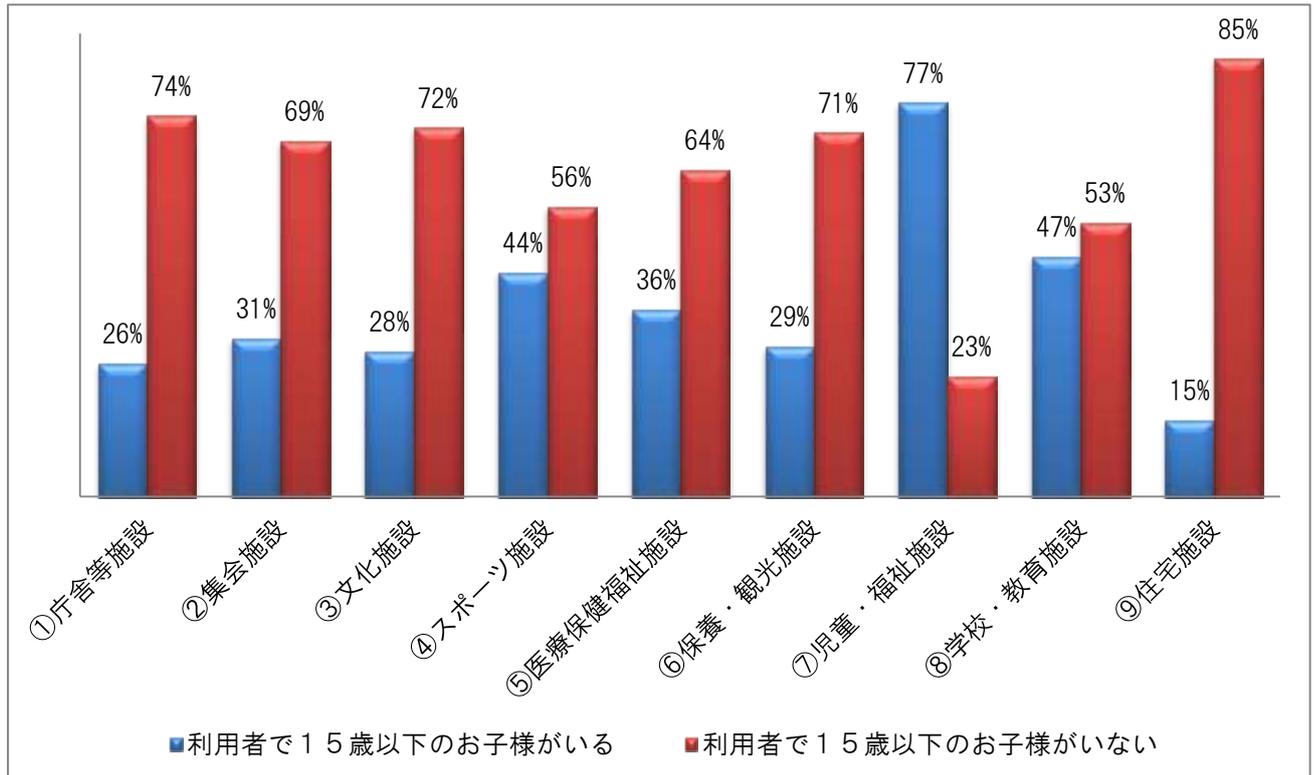
年代別の施設利用状況



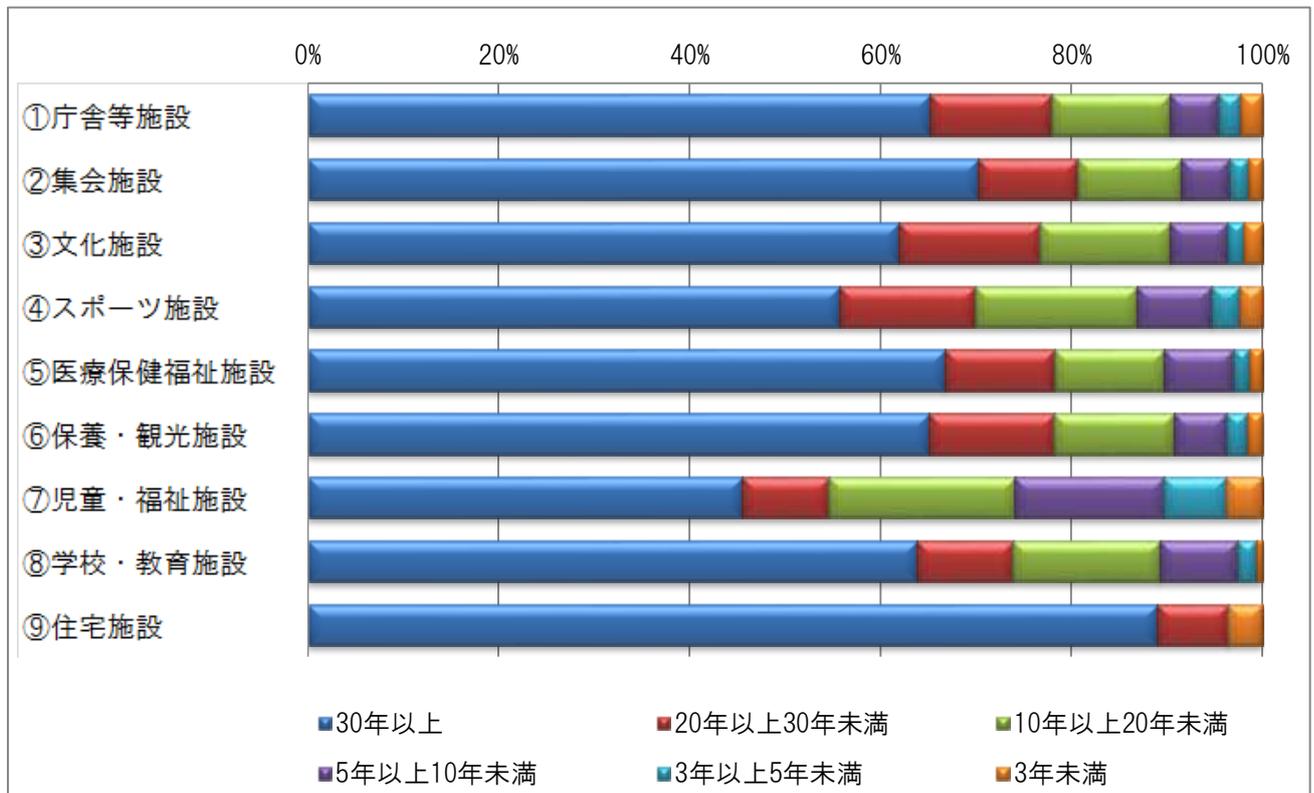
職業別の施設利用状況



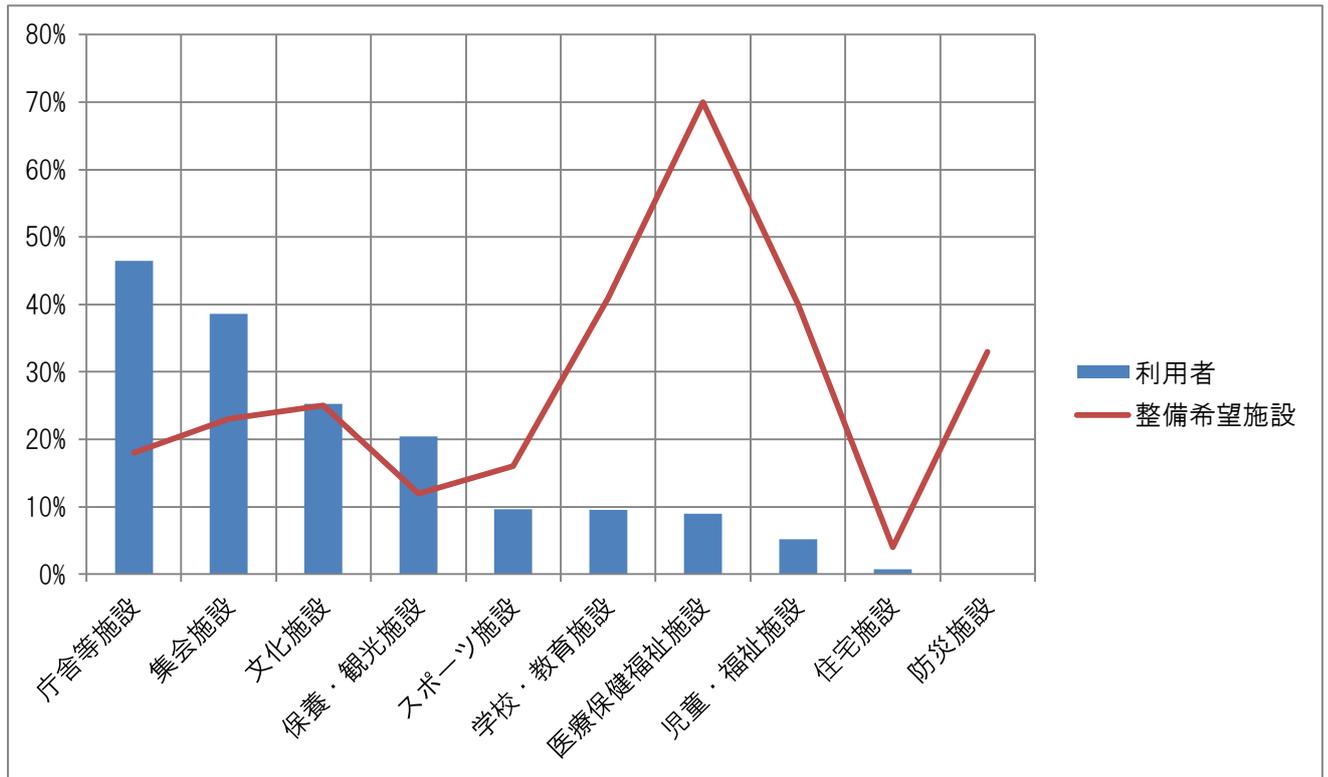
子どもの有無と施設利用状況の関係



居住年数別の施設利用状況



施設利用者状況と将来の整備希望施設



順位	施設分類	回答数	利用者数	割合	整備希望	割合
1	庁舎等施設	788	366	46%	142	18%
2	集会施設	788	304	39%	180	23%
3	文化施設	788	199	25%	193	25%
4	保養・観光施設	788	161	20%	98	12%
5	スポーツ施設	788	76	10%	124	16%
6	学校・教育施設	788	75	10%	323	41%
7	医療保健福祉施設	788	71	9%	552	70%
8	児童・福祉施設	788	41	5%	316	40%
9	住宅施設	788	6	1%	31	4%
10	防災施設	788	—	—	257	33%

3

年代別の施設削減の考え方

